

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少 ※◎:警報レベル ○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県) 第1～6週
	第5週	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(47)			(20)			(4)			(10)			(13)			
インフルエンザ	214592 43.24	1960 ◎42.61	1417 ◎30.15	▼	878 ◎46.21	704 ◎35.20	▼	130 ◎32.50	107 ◎26.75	▼	504 ◎50.40	312 ◎31.20	▼	448 ◎34.46	294 ◎22.62	▼	8538
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	1258 0.40	8 0.27	5 0.17	▼	2 0.15	4 0.31	△	2 0.67		▼	4 0.67	1 0.17	▽				47
咽頭結膜熱	905 0.29	4 0.13	16 0.53	△	1 0.08	11 0.85	△				2 0.33	4 0.67	△	1 0.13	1 0.13		56
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	7909 2.49	126 4.20	109 3.63	▼	52 4.00	42 3.23	▼	19 6.33	15 5.00	▽	39 6.50	42 7.00	△	16 2.00	10 1.25	▽	602
感染性胃腸炎	20611 6.50	268 8.93	201 6.70	▼	75 5.77	60 4.62	▼	8 2.67	12 4.00	▲	149 ◎24.83	105 ◎17.50	▼	36 4.50	24 3.00	▼	1166
水痘	794 0.25	12 0.40	16 0.53	△	2 0.15	8 0.62	△	5 ○1.67		▽	4 0.67	1 0.17	▼	1 0.13	7 0.88	△	91
手足口病	397 0.13	4 0.13	16 0.53	▲				3 1.00	16 ◎5.33	▲				1 0.13		▽	26
伝染性紅斑	2313 0.73	60 ◎2.00	52 ◎1.73	▼	27 ◎2.08	21 ◎1.62	▼	12 ◎4.00	6 ◎2.00	▼	17 ◎2.83	19 ◎3.17	▲	4 0.50	6 0.75	△	349
突発性発しん	954 0.30	27 0.90	12 0.40	▼	13 1.00	6 0.46	▽	3 1.00		▽	7 1.17	4 0.67	▽	4 0.50	2 0.25	▼	82
ヘルパンギーナ	39 0.01	2 0.07		▼	2 0.15		▼										11
流行性耳下腺炎	303 0.10	1 0.03	2 0.07	△							1 0.17	1 0.17			1 0.13	△	9
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	6 0.01																
流行性角結膜炎	454 0.65	4 0.50		▼	4 1.00		▼										41
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	37 0.08		1 0.10	△		1 0.25	△										1
クラミジア肺炎	3 0.01																
マイコプラズマ肺炎	107 0.22	2 0.20	3 0.30	△	2 0.50	3 0.75	△										13
細菌性髄膜炎	12 0.03		1 0.10	△		1 0.25											1
無菌性髄膜炎	8 0.02		1 0.10	△		1 0.25	△										1

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者			1		
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	1				肺炎球菌ワクチン接種歴:無し
百日咳	患者	8				※内、第4週追加報告1人。 ワクチン接種歴:4回5人、3回1人、不明2人。 乳児1人、小児5人、大人2人。
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	患者				1	※第5週追加報告分。90日以内の海外渡航歴:無し
梅毒	患者				1	※第5週追加報告分。

<通信欄>

※トピックスでインフルエンザ、伝染性紅斑について掲載しています。
(インフルエンザの迅速キットによる型別、集団発生状況については2ページをご覧ください。)

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ	5	23	79	65	87	94	78	102	92	76	83	331	32	33	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
	45	46	42	43	26	35									1417
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症			4			1									5
咽頭結膜熱			5	5	2	3	1								16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	3	2	11	21	14	14	12	10	3	16		2	109
感染性胃腸炎	1	7	25	36	17	26	20	9	8	9	9	24	2	8	201
水痘			3				3	5	4	1					16
手足口病			7	7	2										16
伝染性紅斑			1	4	4	9	9	11	5	2	3	4			52
突発性発しん		5	3	2		1		1							12
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎							2								2

<平成30年12月 月報>

2019年1月23日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～12月
	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 17	16	6	7	1		5	3	5	6	210
	定点当り 1.70	1.60	1.50	1.75	1.00		2.50	1.50	1.67	2.00	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 7	6	1	2	3	1	1	1	2	2	91
	定点当り 0.70	0.60	0.25	0.50	3.00	1.00	0.50	0.50	0.67	0.67	
尖圭コンジローマ	報告数 2	4		2			1	1	1	1	36
	定点当り 0.20	0.40		0.50			0.50	0.50	0.33	0.33	
淋菌感染症	報告数 6	1	2						4	1	43
	定点当り 0.60	0.10	0.50						1.33	0.33	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 7	4	1		1		1		4	4	81
	定点当り 0.70	0.40	0.25		1.00		0.50		1.33	1.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 21	22	7	9	1		1		12	13	244
	定点当り 2.10	2.20	1.75	2.25	1.00		0.50		4.00	4.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数 1										1
	定点当り 0.10										

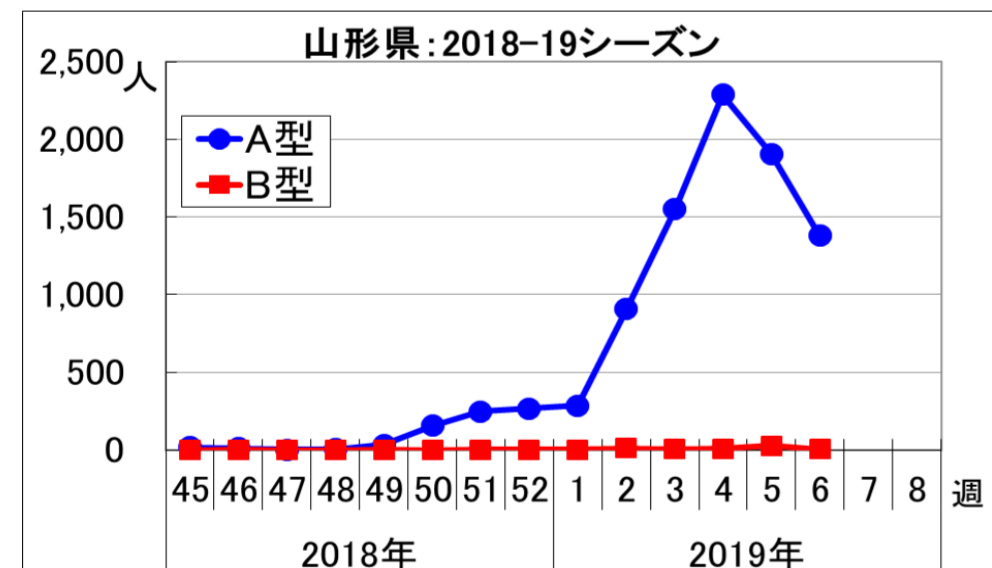
<トピックス>

インフルエンザ情報

第6週の県平均のインフルエンザ定点当たり報告数は30.15人で、前週より12.46人減少しましたが、依然として警報レベルとなっています。

- ・警報開始基準値:30人 警報終息基準値:10人 注意報基準値:10人
- ・第6週 定点当たり報告数 (山形県:30.15人)
- 村山:35.20人、最上:26.75人、置賜:31.20人、庄内:22.62人

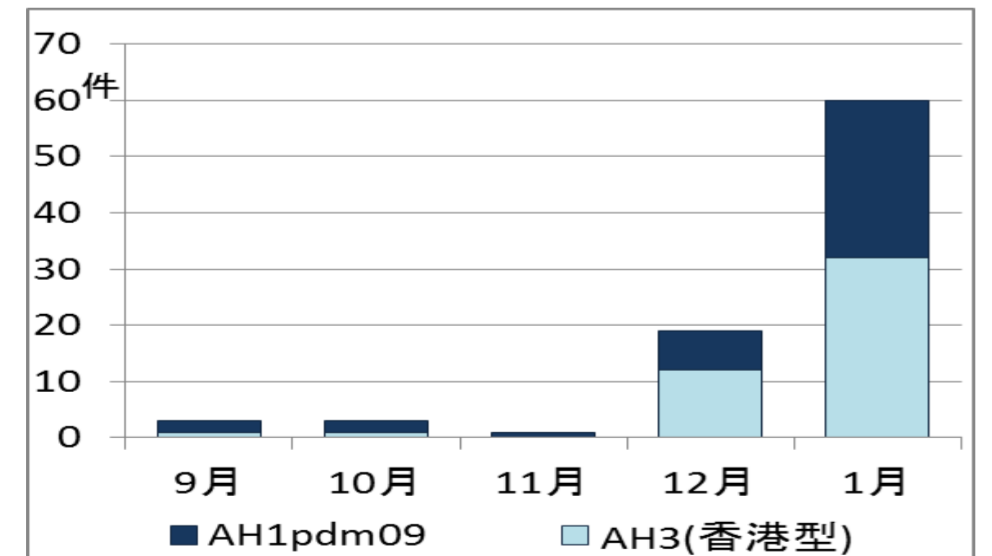
1 迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数(第6週)



	A型	B型
村山	687	5
最上	104	0
置賜	311	1
庄内	277	0
計	1379	6

※型別不明:32件

2 インフルエンザウイルス検出状況(衛生研究所 2月6日現在)



ウイルス型	検出数
A型	
AH1pdm09	40
AH3(香港型)	46
B型	
B型(山形系統)	0
B型(ビクトリア系統)	0

※地区別のインフルエンザウイルス検出状況については、衛生研究所HPをご覧ください。

3 集団発生情報(山形県健康福祉企画課まとめ 第6週)

	村山	最上	置賜	庄内	合計
幼稚園・保育所等	13		1	1	15
小学校	9	2		5	16
中学校	3	1		1	5
高校	1			2	3
福祉施設	2	1		1	4
合計	28	4	1	10	43

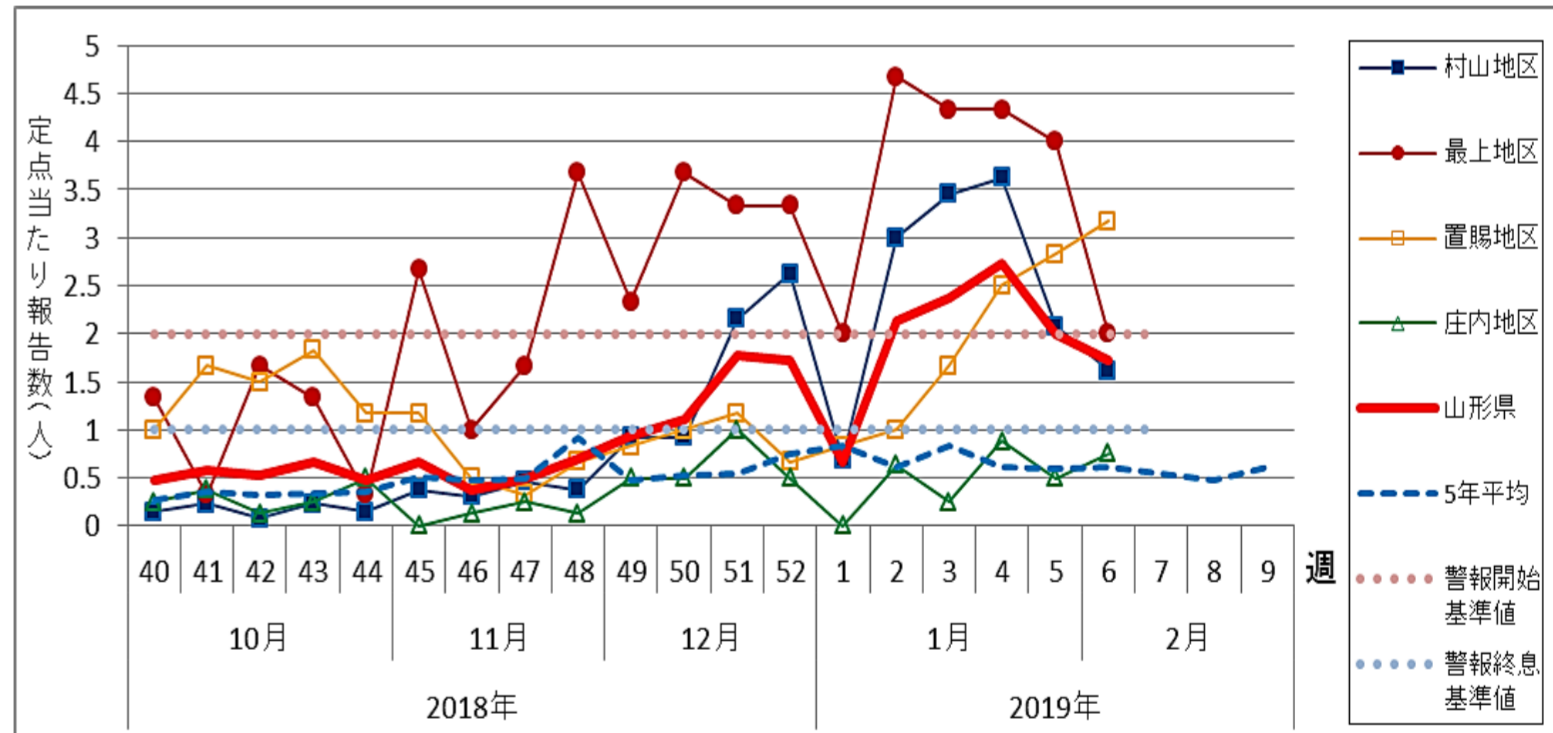
※数字は施設数(措置なしを含む)

伝染性紅斑(りんご病)情報

第6週の県平均の伝染性紅斑定点当たり報告数は1.73人で、5週連続で警報レベルとなっています。

- ・警報開始基準値:2人 警報終息基準値:1人
- ・第6週 定点当たり報告数(山形県:1.73人)
- 村山:1.62人、最上:2.00人、置賜:3.17人、庄内:0.75人

・定点当たり報告数の推移(山形県)



伝染性紅斑とは

伝染性紅斑は、ヒトパルボウイルスB19に感染することによっておこる感染症です。典型例では両頬がリンゴのように赤くなることから、「りんご病」とも呼ばれます。

《症状》10～20日の潜伏期の後、両頬に鮮明な赤い発疹が現れ、続いて手足にもレース様の発疹が現れます。なお、頬に発疹が現れる前に、風邪の様な症状がみられ、この時期に感染力が最も強くなります。発疹が出て伝染性紅斑と診断された頃には感染力はほぼなくなっています。予後は通常良好ですが、妊婦が感染した場合、胎児水腫や流産を起こすことがあるので注意が必要です。

《予防法》伝染性紅斑は、感染力のある時期には特徴的な症状を示さないため、日頃からの手洗いうがい重要です。

